

会社概要

商号	株式会社IMAGICA GROUP (IMAGICA GROUP Inc.)
創立	1935年2月18日
本店所在地	東京都品川区
事務所所在地	〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目3番2号 内幸町東急ビル11階
資本金	32億4,491万5,250円
代表者	代表取締役会長 長瀬文男 (2019年6月25日現在) 代表取締役社長 布施信夫
従業員数	4,082名(1,240名)

※ 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は( )内に外数で記載しております。

株式の状況

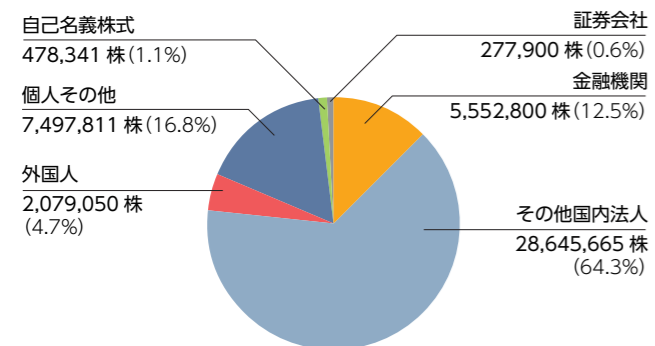
発行可能株式総数	150,000,000 株
発行済株式総数	44,053,226 株 (自己株式478,341株を除く)
株主数	6,973名

大株主 (上位10名)

	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社クリアート	25,279	57.38
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,078	4.71
株式会社三井住友銀行	1,244	2.82
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	848	1.92
奥野敏聡	616	1.40
IMAGICA GROUP従業員持株会	513	1.16
三井住友信託銀行株式会社	512	1.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	417	0.94
長瀬文男	406	0.92
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A.1300000	371	0.84

※ 持株比率は自己株式数(478,341株)を控除して算出しております。

株式の分布状況



株式会社 IMAGICA GROUP

〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目3番2号 内幸町東急ビル11階  
TEL: 03-6741-5750

役員 (2019年6月25日現在)

代表取締役会長	長瀬 文男
代表取締役社長 社長執行役員	布施 信夫
取締役 常務執行役員	森田 正和
取締役 執行役員	奥野 敏聡
社外取締役	ニコラス・エドワード・ベネシュ
取締役 常勤監査等委員	安藤 潤
社外取締役 監査等委員	中内 重郎 千葉 理
執行役員	加太 孝明 大林 克己 篠原 淳 中村 昌志 瀧水 隆 長瀬 俊二郎

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 0120-782-031(フリーダイヤル) <a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	<a href="https://www.imagicagroup.co.jp/ir/announcement.html">https://www.imagicagroup.co.jp/ir/announcement.html</a>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	6879



最先端ライブスペクタクル「VISIONS SUPER LIVE VIEWING supported by LDH」  
世界初、12Kワイド映像と照明を同期した未来型ライブビューイングを  
2019年3月に実施いたしました。





# IMAGICA GROUP

PROFILE 代表取締役社長 布施 信夫

1982年4月 株式会社大沢商会入社  
 1984年5月 株式会社フォトロン入社  
 1999年6月 同社取締役  
 2004年7月 同社取締役常務執行役員  
 2012年4月 同社代表取締役兼社長執行役員  
 2016年6月 当社取締役  
 2019年4月 株式会社フォトロン取締役会長(現任)  
 2019年4月 当社代表取締役社長社長執行役員(現任)

座右の銘：「為せば成る」

(例)フォトロン米沢工場がある米沢藩主の上杉鷹山が家臣に教訓として詠んだ和歌で有名です。家臣というより、いつも自分に言い聞かせています。

## ご挨拶

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

IMAGICA GROUPの代表取締役社長に本年4月に就任いたしました、布施信夫でございます。グループ事業会社の経営を経て、グループの代表を務めることとなり、グループ全体の企業価値の増大に向けて精進してまいります。

当社は、2018年10月1日付で株式会社イマジカ・ロボット ホールディングスから株式会社IMAGICA GROUPへと商号を変更いたしました。また今年、令和という新しい時代を迎え、気持ちも新たにグループ総合力を一層発揮し、ユニークな映像企業として世の中に貢献してまいりますので、株主、投資家の皆さまにおかれましては、ご支援の程、心よりお願い申し上げます。

# 新中期経営戦略『総合力2021』を策定、グループの総合力により、Only Oneのクリエイティブ&テクノロジー集団に!

## ▶ 2019年3月期

2019年3月期における当社グループの業績は、連結売上高は902億12百万円(前年同期比1.2%減)、営業利益は9億26百万円(同61.8%減)、経常利益は7億89百万円(同67.5%減)となりました。なお、株式会社オー・エル・エムに係るのれんの一時償却を行い、特別損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純損失は20億10百万円となりました。

## ▶ 新中期経営戦略

当社グループが事業を展開する映像関連市場はデジタル化・ネットワーク化が進んでおり、加速的な技術革新により、従来のビジネスモデルを大きく転換させるような動きに直面しております。一方で、「映像」というものは、現代社会になくてはならないものになっており、今後も「映像」を活用する

シーンは限りなく広がりを見せていくでしょう。

このような環境の下で、当社グループは、「誠実な精神をもって新たな価値創造につとめ、世界の人々に『驚きと感動』を与える映像コミュニケーショングループを目指す」ことを経営理念に掲げ、私たちの価値観である4 We's We lead (私たちは先駆ける。) / We collaborate (私たちは協働する。) / We serve (私たちは貢献する。) / We discover (私たちは発見する。)を行動基準として、事業展開してまいります。

今般、グループ経営の実効性をより高めることを目的に、グループ連結経営に責任をもつグループ執行役員体制をスタートさせ、当社を取り巻く成長機会と経営課題を踏まえ、新中期経営戦略『総合力2021』を策定いたしました。

グループの構造改革を加速し、成長と収益性を伴ったバランスのとれた事

業ポートフォリオの構築を目指し、5つの基本戦略に基づきグループの総合力を挙げて取り組んでまいります。

### 5つの基本戦略

- ① 新たなグローバル戦略の構築
- ② 既存事業の収益力向上
- ③ 新たなビジネスモデルへの転換
- ④ 新規事業の創出と展開
- ⑤ 人材育成と働き方改革の推進

また、2022年3月期(2021年度)に時価総額500億円を達成することを経営目標といたしました。

当社グループは、映像ビジネスにおいて幅広い事業展開を行うユニークな企業集団であり、『グループの総合力により、グローバルに映像コミュニケーションをお届けするOnly Oneのクリエイティブ&テクノロジー集団』として企業価値の拡大に努めてまいります。

## 01 | 2018年10月1日 グループ名をIMAGICA GROUPに IMAGICA、IMAGICAウェストとIMAGICAイメージワークスを合併し、 株式会社IMAGICA Lab.に

IMAGICA  
GROUP

「映像コミュニケーション」を事業領域と定める当社グループは、映像を通じて世の中に貢献していくことを明らかにし、ラテン語で「映像の」を表す“imaginica”から発した「IMAGICA」をグループ共通のキーワードとし、グループ

imagicA

名称をIMAGICA GROUPといたしました。

同時に、株式会社IMAGICAは、同社の100%子会社2社を吸収合併するとともに、商号をIMAGICA Lab.に変更いたしました。

## 02 | P.I.C.S. 企画・制作による オリジナルプロジェクト「ブルバスター」書籍化

「ブルバスター」は映像監督・中尾浩之(P.I.C.S.所属)と漫画家・窪之内英策のタッグから生まれた“経済的に正しい”ロボットヒーロー物語。プロジェクトは映像化を目指し進行しており、現在KADOKAWAより小説が発売中。

2019年9月には第2巻の刊行を予定しています。

### 「ブルバスター」あらすじ

正体不明の生物に奪われた島を取り戻すため立ち上がったのは、名もなき民間企業だった。

ミサイル一発撃つにもコストとのせめぎ合い、パイロットの給料や労働時間の問題がつかまとい、ロボットの修理や設備投資のための資金繰りに主人公たちは奔走する! 公式サイト:<http://www.bullbuster.jp/>



©P.I.C.S.

## 03 | オー・エル・エム・ベンチャーズ 出資約束金額約14億円でOLM1号ファンドの組成完了

ベンチャーキャピタル事業を展開するオー・エル・エム・ベンチャーズは、「OLM1号投資事業有限責任組合」において、出資約束金額約14億円で組成を完了し、メディア・コンテンツ領域でVR、AR、MRや、新たな動画関連ビジネスを手掛けるベンチャー企業への投資を開始しています。

(2019年3月末時点、5社へ投資実行)

OLM Ventures Inc.

ファンド投資事例：カバー株式会社  
バーチャルYouTuber向け配信サービスの運営



## 04 | フォトロン ハイスピードカメラ 『FASTCAMシリーズ』の新製品を発売

FASTCAMシリーズは、研究開発・学術施設・生産現場など多彩な場面で活躍するハイスペックなハイスピードカメラです。高性能・小型軽量密閉筐体の『FASTCAM Novaシリーズ』(以下、Nova)、自動車衝突安全試験用『FASTCAM MH6』と、2019年3月期に相次いで新製品を発売いたしました。

Novaは、あらゆる場所に持ち運びできる高い携帯性を持ちながら、最高撮影速度は100万コマ/秒で、同等サイズの旧モデルに比し、8倍以上の速度に向上しています。



FASTCAM Nova S12

FASTCAM MH6

## 05 | 「グループ内ベンチャー制度」第1号として デジタル映像会社「IMAGICA IRIS」を設立

当社グループでは、2018年春に「グループ内ベンチャー制度」を制定し、新たなビジネスアイデアの発掘と事業化支援を開始しました。未来のビジネス展開に向けてグループ従業員がチャレンジできる環境を整え、新規事業創出と人材の活性化を目指します。

当制度により、IMAGICA Lab.は、WEB動画をはじめとした、デジタル映像の制作からマーケティング、プロモーションまで総合的に提案する、クリエイティブに特化したデジタル映像会社、IMAGICA IRISを新たに子会社として設立いたしました。



IMAGICA IRIS

## 06 | Pixelogic Holdings,LLC(米国)の増資引受による株式取得を決定

IMAGICA GROUPは、2019年4月にPixelogic社の株式を取得いたしました。

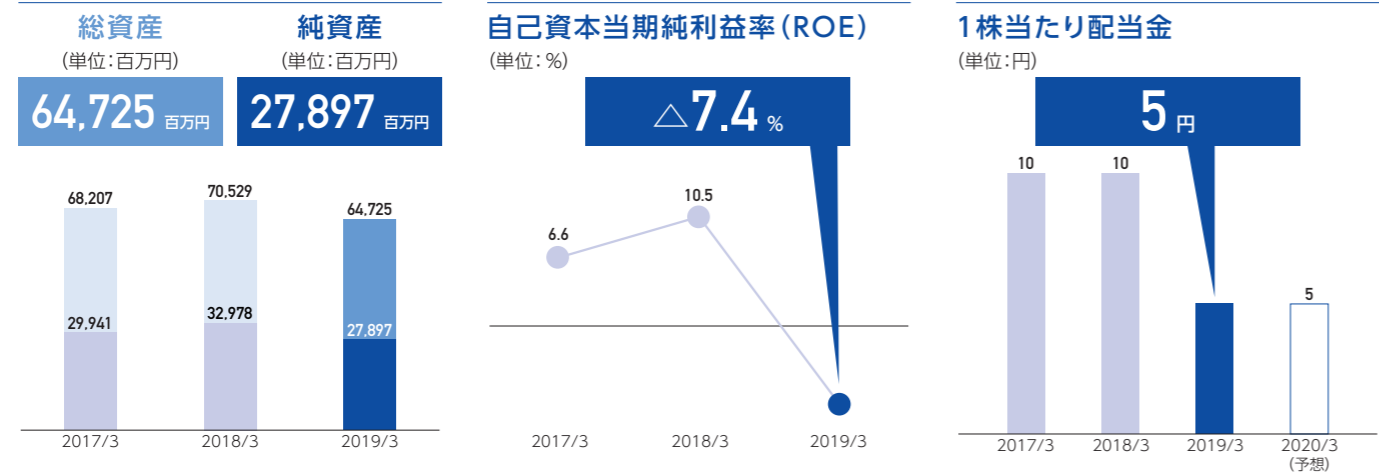
Pixelogic社は、顧客との強固な関係と最先端のITシステムを基盤として、映像メディアサービス分野で実績を築き上げています。同社との協業により、当社グループの映像制作サービス事業ならびにメディア・ローカライゼーション事業とのシナジーを創出し、グローバルでのE2Eサービスを提供することで、顧客企業のニーズに一層応えてまいります。

※E2Eサービス: End to End サービス。映像作品の原稿が完成した後の、映像コンテンツ流通のためのローカライズとディストリビューションを総合したサービス。

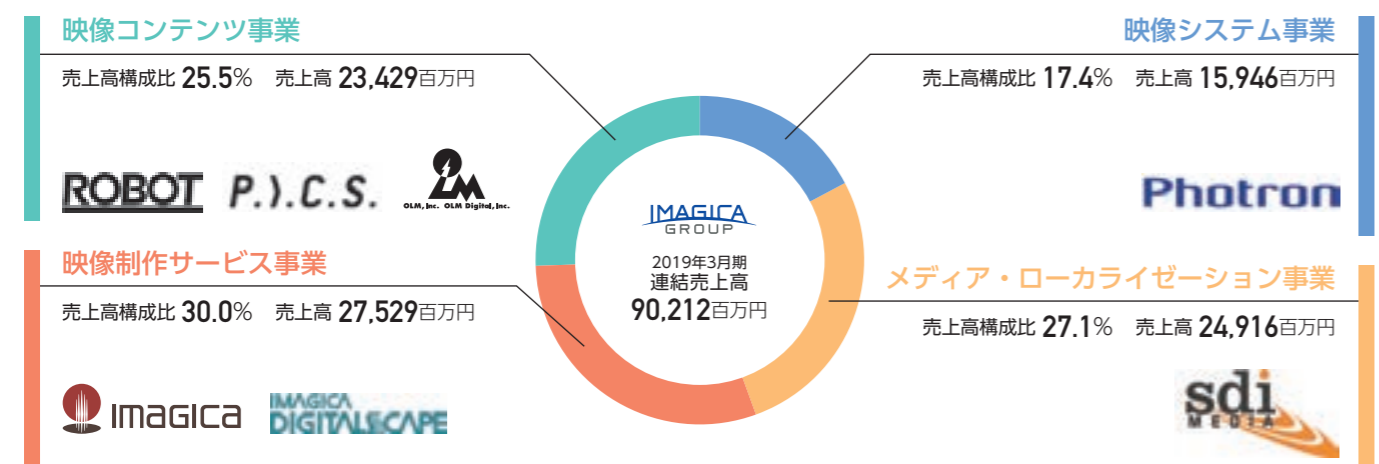
PIXELOGIC

2019年3月期のポイント

- POINT 1** 売上高 | 映像システムとメディア・ローカライゼーションは増収。全体では前年比△1.2%。
- POINT 2** 営業利益 | 映像システムは増益も他3事業セグメントで減益。
- POINT 3** 親会社株主に帰属する当期純利益 | のれんの未償却残高の一時償却を行い、特別損失を計上。



豊かな映像コミュニケーションを実現する IMAGICA GROUP (事業セグメント)



※ 連結売上高90,212百万円は、事業セグメント売上高の合計額と連結調整額を含んでおります。また売上高構成比は、連結調整額を除く、事業セグメント売上高のみの合計に対する構成比率です。

▶ ホームページ リニューアル

2018年10月1日、商号そしてグループ名称の変更を機にホームページを全面リニューアルいたしました。IR情報を始めとしてコンテンツを充実させるとともに、皆さまにアクセスしていただきやすいよう、デザインを刷新いたしました。

<https://www.imagicagroup.co.jp/> IMAGICA GROUP



「Open your world」をキーメッセージとしたブランドムービーを公開中です。今後も動画コンテンツの追加を進めてまいります。

IRニュース、株式情報等のほか、経営方針は、こちらからアクセスをお願いいたします。

▶ 株主さまアンケート結果のご報告

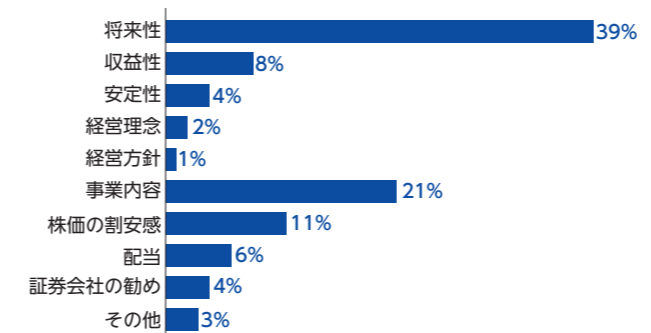
昨年実施いたしました株主さまアンケートの結果を一部ご紹介いたします。数多くの皆さまからご回答いただきました。どうもありがとうございました。

**抽選でオリジナルグッズをプレゼント**

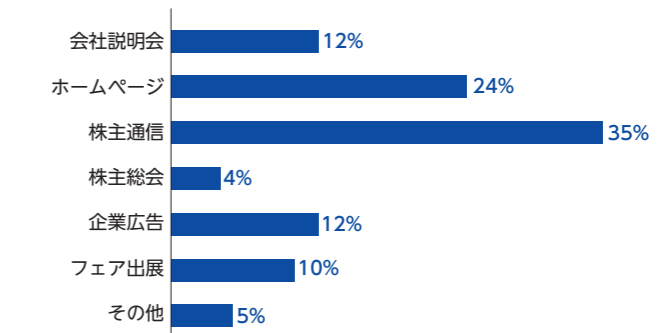
本アンケートは、当社がIR活動に取り組む上で重要なものと捉え、今後も継続してまいりたく、引き続きご支援の程よろしくお願いたします。今号のアンケートにお答えいただいた方から抽選で10名の方に当社オリジナル、軽持ち運びに便利な小型Bluetooth®スピーカーをお贈りします。

- ご応募期間(メ切)：2019年7月31日(水) 消印分
- 当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。
- プレゼントへのご応募の方は、ハガキに「株主番号」を必ずご記入ください。

Q 当社の株式を購入された理由は何ですか? (複数回答可)



Q 当社のIR活動について充実を希望することは何ですか?



Q 今回の報告書(株主通信)をご覧になってどのように感じられましたか?

